

令和4年度 山手留守家庭児童育成室運営業務 実施状況報告書

1 法人名称

株式会社セリオ

2 保育方針・保育目標

保育方針	子どもたちが自主的に考え、積極的に行動できる環境をつくる。
保育目標	【集団づくり】自分たちで考え、力を合わせてやり遂げる。自分も友達も大事にする。
	【生活】元気よく挨拶ができる。
	【遊び】「ありがとう」「ごめんなさい」を言える。自分たちの力で楽しい放課後を過ごす。

3 児童数・教室数（令和5年3月1日時点）

児童数145人（うち配慮を要する児童6人）						教室数
内訳	1年	2年	3年	4年	5・6年	4教室
	53人	35人	45人	12人	0人	

4 職員体制

(1) 配置状況

定数 14人			実配置数（週5日換算）18.2 人			
内訳	基準配置 （教室数× 2人）	要配慮児 加配	内訳	週5日 勤務	週4日以下勤務	
					実人数	週5日換算
	8人	6人		9人	15人	9.2人

(2) 有資格者等の状況

有資格者		実務経験年数	
放課後児童支援員	その他※	主任指導員	主担任（平均）
6人	5人	2年	2.2年

※保育士、教員免許等

(3) 研修受講状況

府主催	放課後児童支援員資格	3人	独自	個人情報取扱に関する研修	2人
市主催	集団づくり（実践報告）	3人		特色ある施設の活動・遊び	3人
	集団づくり（学級運営）	1人		食物アレルギー・エピペン研修	12人
	発達の道筋（0～1歳）	2人			
	エピペン・アレルギー	1人			
	保護者理解	4人			
	集団における要配慮児保育	1人			
	ティーチャートレーニング	1人			

(4) 従事者の変更

主任指導員 1人			主担任 2人		
内訳	異動	退職等	内訳	異動	退職等
	1人	0人		1人	1人

## 5 保育内容

### (1) 主な季節行事、親子参加型行事、その他イベント

月	内容	月	内容
4月	お誕生日会（以降毎月）	10月	ハロウィン工作
5月		11月	関西大学サークルあかとんぼ交流
6月		12月	クリスマス制作（スノードーム）、クリスマス会
7月	ぼうし作り	1月	おみくじおやつ、けん玉もしかめ認定
8月	夏祭り、けん玉教室、英語あそび	2月	追手門学院大学子ども交流部人形劇
9月		3月	遠足、避難訓練、卒室式、入室説明会

### (2) 保護者負担の軽減や児童の育成に係る独自の取組

名称	内容
昼食提供	終業式に指導員で昼食を作り提供した。
英語あそび	英語の先生を招き、英語で身体を使ったゲームを行った。
けん玉教室	日本けん玉協会の方を招き、クラスごとに1時間半ほど実施した。

(3) おたより発行回数 11回

(4) 事故報告件数 0件

(5) 保護者からの主な要望・相談事項及び対応・改善状況（おやつ・行事等）

その他、保護者との連携事例等

要望・相談、連携事例等	対応・改善状況、連携事例等の内容